

2024 年度
日本音楽教育学会 中国四国地区例会

2025 年 3 月 1 日 (土)

広島大学

プログラム

会場 A (F311 講義室)

司会：金 奎道（高知大学） 《発表 15 分・質疑応答 10 分》

- ① 13:00～13:25 [卒論発表] 安来節を子どもたちに継承することの役割と意義
—島根県の認定こども園における実践の分析から—
エリザベト音楽大学学生 渡 邊 友 華
- ② 13:30～13:55 [修論発表] 中国と日本の音楽を題材とした小学生を対象とした
アコーディオン演奏会の企画と実践
鳥取大学大学院生 YAO ZHAODONG
- ③ 14:00～14:25 [修論発表] 児童の音楽表現の工夫に関する研究
—小学校における音楽づくりの実践を通して—
広島大学大学院生 後 藤 湊
- ・・・休憩 (15 分)・・・

司会：高橋 雅子（山口大学） 《発表 20 分・質疑応答 10 分》

- ④ 14:40～15:10 [研究発表] 母子間の間主観的關係にみる動的な音楽性
—2 歳未満児と母親の事例と ELAN を用いた分析を通して—
エリザベト音楽大学大学院生 森 澤 麗
- ⑤ 15:15～15:45 [研究発表] 音楽家教育としての集団即興演奏における音楽的な単独性の特徴
—バフチンのポリフォニー論に着目した即興演奏の捉え方—
エリザベト音楽大学大学院生 沖 中 春志郎
- ⑥ 15:50～16:20 [研究発表] 中学校音楽科の創作のためのリズムゲームを用いた作曲支援
—操作性を重視した作曲ツール—
広島工業大学大学院生 中 田 恭 維
広島工業大学 梅 村 祥 之
- ⑦ 16:25～16:55 [研究発表] 初等音楽科教育法 その活動内容と教育実習との関連を図る研究
—コロナ禍を終えて、附属校との連携を考える—
愛媛大学 楠 俊 明

会場 B (F313 講義室)

司会：早川 倫子（岡山大学） 《発表 15 分・質疑応答 10 分》

- ① 13:00～13:25 [卒論発表] リトミックを通じたソルフェージュが子どもの音楽能力の
向上に果たす役割
—リトミック講師へのインタビュー調査と実践分析から—
エリザベト音楽大学大学学生 濱 本 想 来
- ② 13:30～13:55 [卒論発表] 重症心身障害児に対する個別のかつ即興的な音楽療法に関する研究
—セラピストのアプローチに着目して—
エリザベト音楽大学学生 麻 生 温 可
- ③ 14:00～14:25 [修論発表] 小学校における YouTube 動画を用いた教材とその課題について
鳥取大学大学院生 懸 樋 晃 誠
- ・・・休憩 (15 分)・・・

司会：鈴木 慎一郎（鳥取大学） 《発表 20 分・質疑応答 10 分》

- ④ 14:40～15:10 [修論発表] 戦後の幼児教育における「音楽リズム」の特徴
—保育雑誌『幼児の教育』（昭和 22 年～昭和 64 年）の分析を通して—
エリザベト音楽大学大学院生 亀 澤 由 衣
- ⑤ 15:15～15:45 [研究発表] 音楽科と数学科との教科等横断的な授業の開発
—視覚化された旋律による創作授業の実践—
広島大学附属東雲中学校 甫 出 頼 之
広島大学附属東雲中学校 天 野 秀 樹
- ⑥ 15:50～16:20 [研究発表] 保育学生のピアノ演奏における緊張感の変化
—ソロ演奏と連弾の比較—
広島文教大学 平 山 裕 基